

保守点検の方法 (3)

☑バルブの交換方法 (☆AはJHS-100A型の場合)

☆A1 バルブのモータカバーをはずします。

- (1) コネクタ②⑤⑥, ①⑦⑧をはずします。
- (2) バルブ右下のセラミックのねじを方棒ではずします。(3)の作業の邪魔になるから)
- (3) バルブについてヒータとセンサの止めねじをゆるめヒータとセンサを取り外します。
- (4) バルブ取り付け板のとめねじをはずします。
- (5) バルブの配管が炉内のパイプ類にぶつからないように少し回転しながらバルブを外へ取り出します。(☆A モータユニット、ギヤユニットもついたままで取り出す。)
- (6) バルブつまみのとめねじをはずします。(JHS-100の場合)

☆A2 バルブシャフトとのジョイントのとめねじをゆるめておきます。

☆A3 止めねじをはずしてモータユニット、ギヤユニットを取り付け板からはずします。

- (7) 止めねじをはずしバルブを取り付け板からはずします。
- (8) 新しいバルブを取り付け板に固定します。

☆A4 モータユニット、ギヤユニットを取り付る際はギヤユニット先端のジョイントの中のピンとバルブシャフトに刻まれたピンみぞを合わせるようにして組み立てます。

☆A5 ピン位置がずれている時はモータユニットとギヤユニットの連結部分を指で回して位置を合わせます。バルブシャフトとジョイントのとめねじを固定します。

- (9) (6) ~ (1) を逆の手順に組み立てます。
- (10) バルブ取り付け板のとめねじを取りつけます。

